

平成30年

春季全国火災予防運動の実施について

【実施期間】

3月1日(木)～3月7日(水)の7日間

【平成29年度全国統一防火標語】

「火の用心 ことばを形に 習慣に」

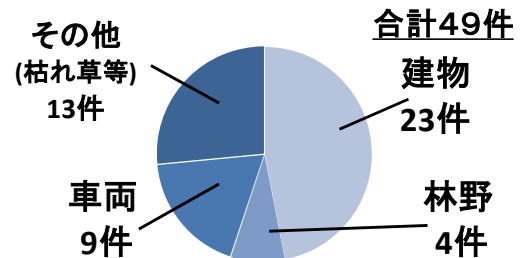
火災発生状況

平成29年の1年間において、当消防組合管内では49件の火災が発生しました。なかでも建物火災が23件と全体の47%を占めています。



平成29年中に管内で発生した火災件数の49件は、平成28年と同数で当消防組合発足(昭和48年)以降もっとも少ない件数です！平成30年も更なる減少を目標に火災予防活動を推進いたしますので、住民の皆様のご協力をお願いします。

平成29年の火災発生状況



これからの季節は枯れ草火災に注意！

◎害虫駆除のための野焼きは市町村の担当課へご相談ください。
消防署への「届出」も忘れずに！！



枯れ草火災は、

- ・ 急に風向きが変わり、思わぬ方向に延焼拡大
- ・ 火の回りが異常に早く、消火が間に合わない
- ・ 日光にさえぎられ、火の所在がわからないなどにより延焼拡大します。

※届出をしても煙等による苦情があった場合、焼却作業をやめていただくことがあります。
(近年は焼却等における苦情の通報が増えています。)

【 裏面もご覧ください 】



【住宅用火災警報器奏功事例のご紹介】

◎電気ストーブを点けたまま、入浴していたところ洗濯物が電気ストーブに落ちて出火、警報器の音に気付いた近隣住民が駆け付けて家に置いてあった消火器を使って消火しました。

◎アパートの一室において、家人が鍋をかけたまま外出してしまった。同じアパートの住人が火元に設置された警報器の音により異変に気付き、119番通報を行った。なお、警報器により早期に火災が発見されたことから焼損したのは鍋のみでした。

いざというときのために…

定期的に住宅用火災警報器の作動確認をし、警報音を聞きましょう。

音を鳴らしてみよう



作動確認のしかた

正常なら以下のように鳴ります。



ピーピーピー
火事です ※



ピーピーピー
火事です ※

ボタンを押しても（ひもを引いても）作動しないときは、以下のことが考えられます。



▶電池は、きちんとセットされているかご確認ください。

▶それでも鳴らない場合は、「電池切れ」か「機器本体の故障」ですので、取扱説明書をご覧ください。

また、「電池切れ」や「機器本体の故障」の場合は、速やかに電池や機器本体の交換をお願いします。



※この警報音は代表例です。